

セルフモニタリング報告書（令和元年度分）

令和2年4月28日

施設名 苦小牧市錦大沼公園オートリゾート苦小牧

指定管理者名 株式会社 苦小牧オートリゾート

所管課名 都市建設部緑地公園課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	適切に管理運営が行われた。	Ⓐ・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	オートキャンプ場は、開業以来最多の利用者となった。 ゆのみの湯は、年度末に発生した新型コロナウイルスの影響で、目標としていた利用者数に届かなかった。	Ⓐ・B・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	適正に行った。	Ⓐ・B・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	樽前地区の農家、関係機関や団体等と連携しイベント等を行った。	Ⓐ・B・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	アンケートでは約9割の利用者に満足を頂いたものの、さらなるサービスの向上に取り組みたい。	A・Ⓑ・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	毎日アンケート回収を行った。	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	迅速な対応に心掛けた。	Ⓐ・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	全般的な経費節減に努めた。	Ⓐ・B・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取	経費が適正かつ最少となるよう複数の業者より選択を行っ	Ⓐ・B・C・D・E

組はされているか。	た。	
収入増加のための取組はされているか。	利用者の満足度を得るために、自主事業（イベント）等を積極的に行った。	Ⓐ・B・C・D・E
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適切な人員配置ができるよう社員を増員した。	Ⓐ・B・C・D・E
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	救命講習会等の受講を行ったが、さらに幅広いサービス研修を受講していきたい。	A・Ⓑ・C・D・E
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む）。	施設の平等な利用を心掛け適切に処理した。	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適正に行われた。	Ⓐ・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に行われた。	Ⓐ・B・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適正に行われたが、点検・保守の精度を高めたい。	A・Ⓑ・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	ほぼ適正に行われた。	A・Ⓑ・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	注意をもって行った。	A・Ⓑ・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適正に行われた。	Ⓐ・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	経費節減に努めながら、出来る限り地域業者を利用するように心がけるとともに、地域貢献に努めた。	Ⓐ・B・C・D・E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価 (全体を通して)

主要施設となる「オートキャンプ場アルテン」、「温浴施設ゆのみの湯」を中心に、市民をはじめとする利用者に満足していただけることを目標に管理運営業務を行っています。

<オートキャンプ場アルテン>

アルテンは日本オートキャンプ協会が認定する全国で8か所の五つ星のキャンプ場の一つです。今年度は1年を通じて天候にも恵まれました。過去に例のないゴールデンウィーク10連休や、キャンプのベストシーズンとなる夏場の集客も順調に推移し利用者が大きく増加しました。結果的に過去28シーズンで1番の入込となりました。

例年続けている自主事業に加え、札幌市で行われるPRイベントへの出店やアウトドアショップとの連携PRなどを積極的に行いました。

<温浴施設ゆのみの湯>

ゆのみの湯も、4月～2月までの期間については前年度を上回る利用者数で推移していましたが、新型コロナウイルスの影響により3月4日～3月31日までの施設臨時休館の影響もあり、3月の利用者数が大きく減少してしまい、結果的に目標の20万人に3千人少ない19万7千人となりました。

今年度も地元樽前の農家と提携し野菜販売をするなど、季節にあったイベント企画を実施し、お客様に喜んでいただける運営に取り組んでまいりました。